

通学路の安全点検

千葉県八街市で、小学生の列にトラックが突っ込み児童5人が死傷した事故を受け、国は危険な箇所を抽出し安全対策を講じるため、全国の通学路の点検を行うことを決めました。これを受け、高槻市教育委員会主導で、五領小学校の危険な通学路の点検が行われ、地域代表として参加しましたのでご報告いたします。

1. 安全点検日

2021年10月19日 7時30分～ 児童の通学時に合わせて実施。

2. 参加者

高槻市 教育委員会事務局学校安全課、道路課、管理課

高槻警察署 交通課

五領小学校 校長先生、教頭先生

五領地区連合自治会（副会長、事務局長） 3名

国土交通省近畿地方整備局（梶原六丁目交差点 横断歩道にて）

大阪府茨木土木事務所（梶原六丁目交差点 横断歩道にて）

3. 通学路点検後の意見交換（主な内容）

1) 新幹線側道のグリーン帯（旧五領保育所近くの交差点～五領小学校）

①参加者全員が危険な通学路であることを認識・再認識した。

②ガードレールの設置を要望している。（地域としても設置を望んでいる）

⇒ガードレールの設置が困難な理由を後日、報告を受けました。

1)道交法で定める車道及び歩道の幅員が確保できない。

2)当該道路は東海道新幹線の管理用道路として作られ、「東海道新幹線運行管理上必要とする通行を妨げないものとする」という協定の条件のもと、一般車両の利用が可能となっている。過年度、ガードレール等の設置についてJR東海と協議が行われたが、新幹線の維持管理車両が近づけないことから許可が得られなかった。

③通学路として当初決められた時より交通量が増えて変化している。

・171号線の活用も考えては ⇒ 大型車が多く、歩道幅が狭く高低差がある。

雨の時は泥水を何度もかけられた経験があり、大人でも怖い。

・新名神高速道高架下の交差部分は道幅増の確保をNEXCOに依頼している。

・新名神高架下に歩道を作り、171号線歩道につなぐ計画である。

・新幹線西側の農道活用は ⇒ 人目が少なく、防犯上問題である。

検討するのであれば、防犯カメラ、照明の設置が必要。

④車の停止ラインなど表示が薄くなっている箇所がある。（修復してもらえる）

⑤旧五領保育所前を横断する箇所とクランク部（新名神高架下部分）に注意表示することを検討する。

2) 梶原6丁目交差点の確認

①高槻警察署の方より次の報告がありました。

・茨木土木事務所の方と、通学時間帯に新幹線側道に入って来る車に聞き取りを行った結果、殆どの車が通勤のためとのこと。

・警察としては、朝の通学時間帯の限られた時間（7時半～8時半）の進入禁止を検討しているが、ミニトレーラーが入って来る会社の同意待ち。

（時間帯巾を縮小すれば可能かも含め検討頂いている・・・茨木土木事務所）

②近畿地方整備局の所長より道路が完成してから安全面を検討することがないよう計画段階から考察する必要があるとの趣旨の話がありました。

4. 今回の通学路安全点検の結果報告

教育委員会の方より、年明けにはご報告頂けるとのことでした。

以上

登校風景

細いグリーン帯で整列した児童



クランク部（幅が狭い箇所）



車の停止線の表示が薄い



梶原6丁目交差点の横断歩道

